

国分寺市にふるさとをつくる会

179号

平成29年2月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 前島 征武

〒185-0032

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

「玉川上水・分水網の保全活用プロジェクト」が「日本ユネスコ協会」の「プロジェクト未来遺産」登録

ふるさとをつくる会理事代行 近藤 洋
日本ユネスコ協会連盟は12月7日、第8回目となる「プロジェクト未来遺産2016」として5プロジェクトを決定しました。この内の一つに「玉川上水ネット（立川市）」申請の「玉川上水・分水網の保全活用プロジェクト」が選ばれました。この事業は同協会が未来へ伝承すべき遺産として、100年後の子どもたちに地域の有形・無形の文化や自然を残し、伝えていくことを目的に「未来遺産運動」として行っているものです。今回で東京都の5プロジェクトを含む62プロジェクトが登録されたこととなります。この未来遺産登録は、玉川上水の分水網の一つである恋ヶ窪用水跡等の調査や自然観察会、保存・管理を独自に行ってきた本会の今後の活動にも心強い後押しとなることでしょう。

折しも、国分寺市では熊野神社北側の恋ヶ窪用水跡地の公有化、公園化が決定しており、どのような公園にするかについて市民の意見を聞く機会が8月30日と11月21日に設けられました。

用水跡の史跡としての保存を希望する意見が多く、これは「未来遺産登録」の趣旨にも合致するものと思います。市がこのような状況にも充分配慮し、用水跡を歴史的遺産として保存管理することを強く希望します。

次の催事は2月3日の節分祭とのこと、皆様も一度ご見学いかがでしょうか？
帰りに都市公園化を前にその整備方針が話題になる「恋ヶ窪用水跡」を散策した。私達の希望通り歴史的な景観を壊さず極力現在の自然を残して貰いたいと願った。

春の野川源流味わい参加者募集

ふるさとをつくる会広報委員会
ふるさとをつくる会恒例の「グリーンズ・ツアー・ウォーク」は、表題を「X山めざし野川源流を行く」とし、31回を迎え参加者募集します。
◇武蔵小金井駅前から出発し足元の野草と見頃のサクラの匂いを嗅ぎながら、大岡昇平著「武蔵野夫人」の道に添い、日立中央研究所など各地の湧水と春の花と伝承を語る。
◇開催は今年4月2日(日曜日)午前8時20分、JR武蔵小金井駅改札口集合。行程は約15kmで、会員は誘導員として参加者募る。解散は、午後4時30分予定。
◇持参する物は、昼食・数物・雨具
◇参加費300円・入園料。雨天決行、全域禁煙、途中帰宅厳禁。
◇申込は042(322)1964
ふるさとをつくる会事務局前島迄
締切り3月20日。

日吉町町内会 今年の防犯パトロールへ

会長 鹿島義之
防犯パトロールも昨年12月14日(水)で1100回となりました。そして昨年10月に東京都知事から授与された「地域活動功労賞」で益々注目度アップし、地域から自治体から、期待されるようになっていきます。そのためには、期待に応える地域活動をするのが不可欠だと思います。まず3テーマに今後ともチャレンジする。①期待に応える地域活動のため、防犯パトロールコースを増やす、②防犯知識向上のため防犯・防災行事に積極的に参加する、③防犯パトロール参加人員の増加としました。この3点に絞った理由として、抑止力をアップさせ犯人が嫌がる街づくり、防犯・防災知識が豊富な人材による防犯パトロール、パトロールコースを増やすためには毎日参加人員の確保です。私は従来通りの防犯パトロールを継続しながら、あせらず出来ることからやってみようと思います。そうすれば十分な成果が期待出来ると思います。よろしく願います。

熊野神社のどんど焼き

多摩に歩く会代表代行 酒井宏幸
小正月の15日、市内最古鎮座680年といわれる熊野神社のどんど焼きを見に行った。どんど焼きは平安時代に陰陽師が行った年占いである「三毬杖(さぎちょう)」に由来するといわれ、正月飾りを焼き上げる火でお餅や団子を焼いて食い、厄除けとする。この日も境内前にできた厄除け団子目当ての長い列に驚かされた。また昨年9月の例大祭には神輿の火渡りが執り行われ、その勇壮さに目を見張ったものだ。永い歴史を持つ神社とはいえ、昨今このような催事を行う神社は少ないのではないだろうか、未永く守っていくべき郷土の文化だと思う。また、氏子衆が忙しく立ち働きお世話に精を出しているのを見るにつけ、これも立派な市民活動だと感じた。

ふるさとの森自然観察会 柳瀬川周辺自然観察会開催!

柳瀬川周辺には、カタクリ、ヒガンバナ、サクラ、スイセン、ヤブカンゾウ、ヤマユリ等の咲く場所があり、観察にはもってこいの場所です。又ホテル生息地であり、野鳥もいます。
・日時：29年2月16日(木) ※雨天中止
・集合場所：西国分寺駅南口噴水前
集合時間：9:00
・会費：300円(保険料等)
・持ち物：弁当他
・案内説明：自然観察会会員による
・申込先：小平市仲町27-22 自然観察会 飯島太平治
・申し込み：ハガキに住所・氏名・年齢・等を記入し、2月10日迄とします。
・その他：途中休憩を入れて、7km位歩きます。履物などにご留意下さい。



中学生とつくる“国分寺の未来” あなたもご参加ください

国分寺市内の第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、早稲田実業学校中等部の中学生が集まり、①地域での活動を発表
②これからの国分寺の街づくりについて、田原総一郎さん、枝見太朗さんと未来を語ります。
未来を背負う中学生に期待を!
日時：平成29年3月5日(日)14~16時
場所：早稲田実業学校
小室哲哉記念ホール
参加費：無料
申込・問合せ：事前申込制、先着順
ボランティア活動センターこくぶんじ
TEL042-300-6363
主催：(社福)国分寺社会福祉協議会
後援：国分寺市・
国分寺市教育委員会

『防災講演会』で学んだ貴重な内容!!

副会長 中尾明長

昨年12月、国立研究開発法人・防災科学技術研究所 佐々木智様をお招きし開催した講演会の概要をお伝えします。

皆様の地震に対する備えのご参考にさせていただきます。

1. 地震のメカニズム

日本列島は2つの大陸プレートに乗っており、太平洋側のプレートに接して少しずつ移動している。我々の居る首都圏はそれらのプレートの境目に近く接するプレートの圧力バランスが崩れると地震発生につながる可能性が高い。地震のエネルギーの大きさをマグニチュードという。

- M7以上 大地震
- M8以上 巨大地震
- M9以上 超巨大地震

(東北大地震 M9)

各々の揺れの大きさは震度で表され、震源に近い程大きい。室内でほとんどの人が感じる揺れを震度3、眠っている人がほとんど目覚める揺れを震度4、多くの人が身の安全をはかろうとし行動に支障を感じる揺れは震度5、立っているのが困難な震度6、立っていられずつかまらなると動けない震度6強、揺れに翻弄され意思通り行動できない震度7としている。

直下型地震の場合は衝激が強く上下の揺れが通常20~30秒で断層でも誘発され同様。日本列島には断層が多く存在し、立川断層もその一つ。震源から離れると横揺れとなり時間ももっと長くなる。

近年実施されるようになった緊急地震速報は震源付近の地中から地上に伝わるP波(6~7km/秒)で強さを、全国各地に設けてある観測地点でS波(3.5~4.5km/秒)の波状のうねりをとらえて地震の大きさと速度を判定し事前警告をするもの。従って震源地では予測はないと云う事になる。

日本の建物は、昭和25年に制定された建築基準法に合致するように建てられるが、この法律は最低基準となっており、充分ではない。又基準法は、消防法共々改正を重ねている点を留意する必要がある。

2. 地震は、火災や津波を誘発する事も有り、又地盤の崩壊や液状化を伴う事も有る。

防災、減災の面で、我々は日頃から備えを心がけていなければならない。

自助：まずは自身や家族の安全は自から守る必要がある。共助：近隣、友人、仲間が助けあう必要がある。

公助：国、地方自治体、警察、消防は自助・共助によって、何とか生き残っている住民を、公的資金や施設を使って支援します。

地震に対する心構えとして先ず我々は自助・共助・公助の順序をわきまえ、又そのつながりを大切にする事が必要です。

講師の佐々木様は職務として巨大起振施設で建物の実大実験による研究をされて建物の耐震向上に寄与されており、新設建物の安全は、年々改善されている訳だが、既存家屋に住む大多数の我々は先ず我々が家の安全を可能な限りはかり、家具や什器備品の転倒落下を防止、避難通路の確保、火災原因の除去を実行する。飲料水は食品なしでも命をつなぐ必需品なので、一人3L×3日分は確保、その他保存食、持出し重要品袋詰め、防災グッズ等々の備えを心がける。機会があれば出来るだけ、避難・防災訓練に参加したり、関連情報にも普段から注目されますよう筆者からお勧めして稿を終ります。

ホームページをご覧ください。

・npo-kokubunzifurusato.jpまたは、

・国分寺市にふるさとをつくる会

を検索ください。

2月行事予定

- 2月4日(土) 里山づくり仲間の会作業
 - 9:30 恋ヶ窪用水跡緑地
- 4日(土) 国分寺市環境シンポジウム ※
 - 13:30 国分寺Lホール
- 5日(日) 姿見の池ホテルの会作業
 - 9:30 姿見の池
- 8日(水) 森の教室指導者養成講座
 - 9:00 恋ヶ窪公民館
- 8日(水) 森の教室運営委員会
 - 13:30 恋ヶ窪公民館
- 10日(金) 幹事団体執行部会議
 - 10:00 恋ヶ窪公民館
- 10日(金) 合同連絡会議
 - 13:30 恋ヶ窪公民館
- 10日(金) 野川源流自然再生設立準備会
 - 15:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(水) 日吉町町内会定例会
 - 13:30 第五小学校 相談室
- 19日(日) 森の自然塾
 - 8:30 西恋ヶ窪緑地中央
- 19日(日) 環境ひろば
 - 10:00 市民プール3階会議室
- 19日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
 - 14:00 第九小図書室
- 26日(日) 姿見の池ホテルの会作業
 - 9:30 姿見の池
- 26日(日) 姿見の池ホテルの会定例会議
 - 13:30 泉町都営住宅集会所
- 28日(火) 会報配布準備
 - 14:00 恋ヶ窪公民館 (印刷は13:30~)
- 28日(火) 広報委員会
 - 15:00 恋ヶ窪公民館

※「環境シンポジウム」

“緑と水のネットワークの構築”に向けて 連続した緑と水“緑と水のネットワーク”は、私ただけでなく生きものの生息空間としても欠かせないものです。

玉川上水とその分水網、かつては台地上を網の目を縫うように存在した用水路は、国分寺の原点です。

「プロジェクト未来遺産」とは、

日本ユネスコ協会が、100年後の子どもたちへ、長い歴史と伝統のもとで培われてきた地域の文化・自然遺産を伝える運動です。

人びとが紡ぎ続けてきた文化遺産や自然とともに生きる知恵や工夫の中で作りあげてきた自然遺産という豊かな贈り物に光を当て、それらを未来に伝えていこうという人びとの意欲を活性化させることによって時代を切り拓いていくことを目的としています。

<p>知事登録 般一24第118003号</p> <p>一般建築お引受</p> <p>田中工務店</p> <p>八王子市美山町1847-1</p> <p>電話 042 (651) 1285 FAX 同</p>	<p>エックスやま 本社はX山に位置します</p> <p>自然環境保護に賛同</p> <p>賛助会員 TEL 042-321-5441</p> <p>国分寺市日吉町4丁目13番2</p> <p>中央システム技研(株)</p> <p>代表取締役 川野 誠 (長野県下伊那郡出身)</p>	<p>信州の自然を取入れています</p> <p>建築コンサル</p> <p>(ふるさとの会会員無料相談)</p> <p>賛助会員 文京区向丘1-5-7</p> <p>(株)大気一級建築士事務所</p> <p>電話 03-3812-6236 FAX 03-3812-6623</p>
--	--	--